



横浜市指定 NPO 法人アクションポート横浜 事業報告書

2015/4/1-2016/3/31
NPO 法人アクションポート横浜

横浜サンタプロジェクト



企業・NP0と連携して実行委員会を結成し、横浜に笑顔をプレゼントするというテーマで、4つのサンタが様々な活動を行った。企業に働きかけ車や物品の提供をお願いし、活動に参加しやすい土壌をつくることができた。

日時：2015年12月12日（土）12：00～16：00 実施

場所：パシフィコ横浜円形広場集合→各地で活動

当日のサンタ：約720名

当日の来場者：約400名



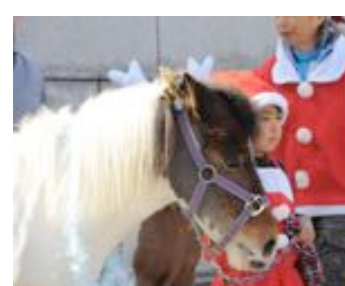
▲横浜市社会福祉・保健医療功労者 市長表彰

- ・訪問サンタ：横浜市内の5施設にオープンカー等でサンタが訪問。
- ・広場サンタ：パシフィコ横浜円形広場にて、子どもが楽しめるサンタステージ企画やブース企画を実施。
- ・ドライブサンタ：子どもたちを対象にオープンカーのミニドライブ体験を実施。
- ・清掃サンタ：横浜にキレイをプレゼント！サンタになって清掃活動を実施。

主催：サンタが街にやってきました！2015実行委員会

有限責任 あずさ監査法人、株式会社安藤建設、株式会社イベント・コミュニケーションズ、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社、NTTソフトウェア株式会社、株式会社大川印刷、神奈川県印刷工業組合、神奈川新聞社、特定非営利活動法人心魂プロジェクト、首都高トールサービス神奈川株式会社、ジョンソンコントロールズ株式会社、相鉄ビジネスサービス株式会社、東京キリンビバレッジサービス株式会社、株式会社野毛印刷社、マツダ株式会社、特定非営利活動法人横浜市民アクト、横浜市社会福祉協議会、一般財団法人横浜市母子寡婦福祉会、特定非営利活動法人アクションポート横浜

その他、協力・協賛企業 約50社 *実施報告書参照 <http://actionport-yokohama.org/action/santa/>



みんなで作る！「Spice+」(横浜市民活動支援センター自主事業)

「何かしたい」ときっかけを求めている市民が NPO 活動に参加するきっかけを作ることを目的に、「SPICE+」の企画運営を行った。サイトには大学生や若手社会人がレポーターとして NPO の活動現場を体験して、現場で感じた思いや魅力を記事として掲載し、発信した。

レポーターチーム

学生や若手社会人向けにレポーター養成講座を 6 月・9 月で実施し、若者がレポーターとなって NPO の現場を体験、情報収集を行い、現場レポーターを随時アップしていった。2016 年度末現在で、28 記事をアップすることができた。



現場体験ツアー

参加のきっかけづくりとして、3 団体に対して 1 日かけて現場体験ツアーを実施した。前半では、現場を体験し、後半は団体スタッフに対してインタビューを行った。

WEB サイト「SPICE+」の更新 <http://spice-plus.yokohama/>

データベースの発信力向上をめざし、レポーター紹介、地図からの検索、ブログページを新たに作成するため、YAP の SPICE+データチームとの話し合いを行った。



HSBC Water Programme

国際的な金融・銀行グループである HSBC グループが世界で展開している水資源に関する支援活動 HSBC Water Programme の日本におけるパートナーとして、協働にてプロジェクトを実施した。

HSBC Water Programme アワード

神奈川県下の淡水域をフィールドとして環境活動を行っている団体に活動支援金を贈呈。
対象団体の活動に参加し、体験レポートをアクションポート横浜のホームページにて発信した。

《対象団体》

わかぎの会・谷矢部池公園愛護会（横浜市戸塚区）、
NPO 法人 Dream eggs ゆめたま（横浜市泉区）、
NPO 法人 多摩川エコミュージアム（川崎市多摩区）、
矢上川で遊ぶ会（川崎市幸区）、NPO 法人 神奈川ウォーター・ネットワーク（厚木市）、
柳とあそぼう引地川（大和市）、座間のホタルを守る会（座間市）、
あいかわ自然ネットワーク（愛甲郡愛川町）、金目川水系流域ネットワーク（平塚市）、
NPO 法人 四十八瀬川村自然村（秦野市）



▲ 5 月 14 日（木）横浜市開港記念会館での交流会の様子

環境イベント

- 目的：企業と環境団体、中間支援団体がセクターを超えた連携をし、水環境の保全に取り組む。
- 内容：神奈川県域で水資源、特に淡水資源に関する活動に取り組む市民団体と協働し、HSBC グループ社員が地域の方々と一緒に、各団体の活動内容に準じた活動を実践する。
例）清掃活動、生態調査、抽水植物の植栽等

《開催日》2015 年 8 月 29 日（土）

《会 場》馬入水辺の楽校（相模川、平塚市馬入）

《テーマ》相模川の馬入水辺の楽校で生物多様性のある川づくり

《参加者》45 名

《共 催》馬入水辺の楽校の会

《内 容》水辺の楽校フィールドの環境整備（外来植物駆除、水生生物の棲家作り、水生生物調査）



市民や市民活動団体の地域の課題解決や、そのための組織運営を支援するプロジェクト

ヨコハマ市民まち普請事業

横浜市都市整備局地域まちづくり課との協働事業。市民が主体となった身近なまちのハード整備に関する提案を募集し、2段階の公開コンテストで選考された提案に対して、最高 500 万円の整備助成金を交付するなど、市民のまちづくり活動への支援を行う事業。2015 年度からほぼ全ての業務を担当している。

名称／日時／会場	内容
一次コンテスト 2015 年 7 月 4 日（土） 西地区センター体育室	○整備提案の発表 ○公開選考 ※提案数：9、通過数：4
まちづくり大作戦 2015 年 9 月 26 日（土） みなとみらい Innovation&Future Center (株式会社富士通エフサス)	○一次コンテスト通過グループ活動懇談会 審査員・まち普請に取り組んだ先輩グループとのディスカッション ○一次コンテスト通過グループと企業マッチング会 地域貢献意欲の高い企業と提案グループが協働に向けた対話を行う。
まちづくりびと全員集合！ 2015 年 11 月 14 日（土） 横浜市市民活動支援センター	○平成 26 年度整備成果報告会 ○まちづくりフォーラム（横浜市地域まちづくり推進条例・ヨコハマ市民まち普請事業 10 周年記念） 3つの分科会、全体ワークショップ、パネルディスカッションの3部構成。地域が主体となって取り組んできた10年を振り返り、これからの地域まちづくりを考える。
二次コンテスト 2016 年 1 月 31 日（日） 横浜市市民活動支援センター	○整備提案の発表 ○公開選考 ○交流タイム ※提案数：4、通過数：3



一次コンテスト
（公開選考）



まちづくり大作戦
（活動懇談会）



まちづくりびと全員集合
（全体ワークショップ）



二次コンテスト
（整備提案の発表）

都市整備局地域まちづくり課の広報誌「ヨコハマ人・まち」の企画・制作

都市整備局地域まちづくり課“公認”Facebook ページ

『ヨコハマ市民まち普請ひろば』、およびグループページの運営



あさひみらい塾(旭区地域づくり大学校)



地域活動や社会貢献に関心があるが、方法論やきっかけが見出せない区民を対象に、地域活動や地域課題解決に向けた議論の場を提供し、担い手不足を課題と感じている地域団体と、何か新しいことを始めてみたい方とのつながりづくり、自治会町内会、市民活動ボランティア団体との交流と出会いの場の提供をすることで、新たな地域の担い手の発掘と育成を行う事業。講座全体の企画・運営、広報、報告等を行った。

□全体コーディネーター：内海 宏氏（株式会社地域計画研究所 代表、NPO 法人アクションポート横浜 理事）

□参加者数：41 名（旭区内在住 10 代～80 代の男女）

□実施内容

	日程	内容・会場
第 1 講	11 月 8 日（土）	開講式・キックオフミーティング「つながりのはじまり」 @旭区市民活動支援センター「みなくる」
第 2 講	11 月 23 日（日）	見学会 Part① 「“旭区の農は面白い” 農に何を掛ける？」 @今宿コミュニティガーデン、櫻井造園土木株式会社
第 3 講	11 月 29 日（土）	見学会 Part② 「地域の“宝”をフル活用 みんなで楽しむまちづくり」 @白根台第九自治会
第 4 講	12 月 10 日（水）	見学会 Part③ 「ステキな居場所は、こうやってできた！」 @今宿地域ケアプラザ
第 5 講	2 月 7 日（土）	まとめミーティング「ワクワク・ドキドキを広げよう」 @旭区市民活動支援センター「みなくる」
第 6 講	2 月 21 日（土）	開会式・成果発表・交流会「つながる・未来へ」 @旭公会堂

市民活動や地域の課題解決に関する相談、コーディネート

盆栽カフェ

石井造園株式会社との協働により盆栽カフェの運営を行った。盆栽を通じて地域でのコミュニティづくりや文化の発信を目的として、磯子区の社会教育コーナーでの「ミニ苔玉づくりワークショップ」と中華街パーキングでの盆栽カフェを定期的で開催した。また、2月には国際協力を明治学院大学の学生で構成されたベトナムとミャンマーの子どもたちの教育支援を行っている JUNKO Association とのコラボ開催も行った。さらに、3月には学生企画として、学生対象に盆栽づくりワークショップを開催した。



	内容・会場
ミニ苔玉づくりワークショップ @横浜市社会教育コーナー	【営業日時】 毎月第1日曜日 13:30 - 15:30 【会場】 横浜市社会教育コーナー
盆栽カフェ@中華街パーキング	【営業日時】 毎月第2土曜日 10:00 - 19:00 【出店場所】 横浜中華街パーキング協同組合

盆栽カフェ WEB サイトの運営

公式 WEB サイト及び Facebook ページによる情報発信を行った。<http://bonsaicafe-yokohama.net/>

メディアでの掲載

中華街パーキングでの盆栽カフェが読売新聞（2016 年 9 月 12 日）で紹介された。

高遠コンサベーション・プロジェクト

一般社団法人環境情報科学センターによる長野県伊那市高遠地区の地域おこしの支援を行った。



HOME ABOUT US BLOG ACTION CONTACT

高遠コンサベーションプログラムとは、遊休農地をいろんな形で働かせるプログラムです！

みなみハッピープロジェクトの実施(野毛印刷社・教育支援協会との協働)

みなみハッピープロジェクトとは、「まちを元気にハッピーにする」をコンセプトに、子どもたちが主体的にまちへ関わる機会を地域企業と地域 NPO が協働して、2014 年度より提供してきた。2015 年度は「君のアイデアで新製品を作ろう!」というテーマをもとに、アイデアを出し合うキックオフ会議、企業の現場で新製品のヒントを探す工場見学などを通じて、子どもたちが「紙を使った新製品」を考え、作成した。

	内容
第 1 回	アイデア出しキックオフ会議 日時：2015 年 8 月 10 日（月）13：30 ～ 15：30 会場：野毛印刷社 営業企画本部（横浜市南区新川町 1-2）
第 2 回	印刷工場の見学会 日時：2015 年 8 月 20 日（木）11：30 ～ 14：00 会場：野毛印刷社 福浦工場（横浜市金沢区福浦 2-4-11）
第 3 回	新製品作成会 日時：2015 年 8 月 24 日（月）13：30 ～ 15：30 会場：野毛印刷社 営業企画本部（横浜市南区新川町 1-2）
第 4 回	ハッピープロジェクト報告会 日時：2015 年 9 月 2 日（木）15：30 ～ 16：30 会場：野毛印刷社 営業企画本部（横浜市南区新川町 1-2）



企業からの相談対応・コーディネート

企業の社会貢献活動や地域参加への相談に対応し、必要に応じて企画の実施や運営を行った。2015 年度は、JX エンジニアリング株式会社新人研修企画運営等のコーディネートを行った。

市民活動や地域の課題解決に関する情報提供と問題提起

ホームページ・SNS の運営

アクションポート横浜のホームページ (<http://actionport-yokohama.org/>)、Facebook や twitter 等の SNS の運営を行った。

メールマガジンの発行

APY 通信を毎月 1 回発行し、会員向けに情報発信と活動報告を行った。

NPO インターンシップ

県内大学と連携を図り、学生が NPO に一定期間インターンシップ活動を実施した。10 日間の体験コース（短期）と 6 か月の実践コース（長期）の 2 種類のインターンシップを実施した。トヨタ財団 イニシアティブ・プログラムの支援を受けて実施することができた。

	参加者
10 日間の体験コース（短期）	43 名
6 か月の実践コース（長期）	4 名

参加大学：8 大学

横浜国立大学（地域課題実習「市民活動を体験して考える協働型まちづくりプロジェクト」）、
横浜国立大学（まちづくりインターンシップ）、桜美林大学（NGO/NPO 実務実習 A）、
神奈川大学（実社会体験研究、短期インターンシップ、インターンシップ準備演習、国内インターンシップ）、
フェリス学院大学（ボランティア活動科目 1, 2, 3）、関東学院大学（NPO マネジメント）、横浜商科大学、
明治学院大学（福祉開発フィールドワーク）

参加 NPO: 18 団体

NPO 法人アークシップ、NPO 法人 W E 2 1 ジャパン、片倉うさぎ山公園管理運営委員会、NPO 法人教育支援協会、
NPO 法人ぐらす・かわさき、NPO 法人グリーンママ、コトラボ合同会社、NPO 法人さくらザウルス、
NPO 法人さなぎ達、障害者自立生活センター I L ・ N E X T、鯛ヶ崎公園プレイパーク管理運営委員会、
NPO 法人地球市民 A C T かながわ、日本の竹ファンクラブ、NPO 法人びーのびーの、NPO 法人みどり福祉ホーム、
NPO 法人横浜 NGO 連絡会、横浜自然観察の森、NPO 法人アクションポート横浜



▲6/6 事前研修会「NPO とは」



▲ 6/6 学生と NPO のお見合い会



▲7/4 事前研修会「目標設定」



▲10/10 短期インターン報告会



▲長期インターン生 月 1 の定例会



▲3/9 長期インターン報告会

報告書の作成

2015 年度に実施した①NPO インターンシップ、②企業インターンシップ、
③若者定着支援事業の 3 つのプログラムでの活動内容をまとめた、インター
ンシップ 2015 報告書「ツナガルカンケイ」を作成した。3 人の学生スタッフ
とインターン生によって作成され、たくさんの方々の声がつまった報告書と
なった。



「地域でつながるワカモノ×NPO インターンシッププログラム」との情報共有と交流会

同じくトヨタ財団の支援を受けている認定特定非営利活動法人藤沢市市民活動推進連絡会が実施するインター
ンシッププログラムと連携したプログラム運営を行い、広報面の連携と情報交換会の開催を行った。

地域企業インターンシップ

昨年度に引き続き、横浜市内の地域企業へのインターンシップのコーディネートを行った。

<横浜グリーン購入ネットワーク> 期間：平成 27 年 8 月～平成 28 年 3 月 学生数：2 名 内容：カーボンオフセット補助金営業	
<横浜中華街パーキング協同組合> 期間：平成 27 年 2 月～平成 28 年 7 月 平成 28 年 2 月～平成 28 年 8 月 学生数：2 名 内容：広報課題解決、就職説明会の企画・運営	
<株式会社野毛印刷社> 期間：平成 27 年 10 月～平成 28 年 3 月 学生数：2 名 内容：商店街活性化プロジェクト企画・運営	
<石井造園株式会社> 期間：平成 27 年 11 月～平成 28 年 1 月 学生数：1 名 内容：現場作業、盆栽カフェ企画・運営	

若者定着支援事業

県内の NPO・任意団体の 6 団体に対して中間支援 NPO の職員、社会的企業の代表者を派遣し、ボランティアの受入の支援を行う事業を実施した。トヨタ財団 イニシアティブ・プログラムの一環で実施。



団体名	主な活動
NPO 法人さがみはら市民会議	イベントへの学生の参加
NPO 法人横浜シティガイド協会	学生との共同企画「横浜たんけんたい」の実施
認定 NPO 法人アクト川崎	生田サマーミュージアムボランティア体験
NPO 法人 ST スポット	インターン生を募集し、3 ヶ月活動
ユニバーサル絵本ライブラリー UniLeaf	大学への絵本展示、大学祭での広報
NPO 法人横浜コミュニティデザイン・ラボ	インターン生が中心となり、交流企画を実施

冊子『若者が活躍できる組織をつくる～NPO における若手人材の参加と定着～』を発行

次年度はこの冊子もとに、セミナーを開催するなど、若者定着の支援を行っていく。



学生企画エコツアー

公益財団法人資源循環公社との連携事業との横浜市内の大学生が企画運営をする環境活動の現場を体験するバスツアーを開催した。2015 年度は前年度に続き、横浜市内の環境サークルが連携し、合同の新入生歓迎ツアーをテーマに企画を実施した。今後も継続していく予定。



「大人への出発(たびだち)」

株式会社横浜ビール、株式会社大川印刷と連携して、横浜で学ぶ学生と横浜を愛する経営者が出会い、緩やかに交流できる場を作った。2015年度は毎月行い、昨年度からの続きの第4回から第15回の計12回行った。

第4回	日時：2015年4月30日（木）	参加者：学生・新社会人（12名）、経営者（6名）
第5回	日時：2015年5月28日（木）	参加者：学生（9名）、経営者（11名）
第6回	日時：2015年6月25日（木）	参加者：学生（10名）、経営者（6名）
第7回	日時：2015年7月16日（木）	参加者：学生（11名）、経営者・社会人（15名）
第8回	日時：2015年8月24日（木）	参加者：学生（11名）、経営者・社会人（5名）
第9回	日時：2015年9月24日（木）	参加者：学生（8名）、経営者・社会人（7名）
第10回	日時：2015年10月21日（木）	参加者：学生（8名）、経営者・社会人（9名）
第11回	日時：2015年11月25日（水）	参加者：学生（12名）、経営者・社会人（5名）
第12回	日時：2015年12月16日（水）	参加者：学生（13名）、経営者・社会人（11名）
第13回	日時：2016年1月27日（水）	参加者：学生（8名）、経営者・社会人（10名）
第14回	日時：2016年2月24日（水）	参加者：学生（6名）、経営者・社会人（8名）
第15回	日時：2016年3月23日（水）	参加者：学生（5名）、経営者・社会人（10名）



「ヨコハマ地域合同試職会「ハマシヨク」の準備会

学生が主導となり、2016年度の開催に向け、地域企業をつなぐ横浜型合同就職説明会ハマシヨクの企画・準備を行った。ハマシヨクは、他の合同説明会とは一味違い、学生の持つ【働きこと】に対する漠然とした不安や、こんな【働き方】をしたい！という気持ちを企業の人と語れるとともに、学生が抱える「就活生活ならではの不安」を解消、企業で働く憧れをイメージできるような就職説明会を目標に掲げた。2016年6月開催予定。

《参加企業》株式会社安藤建設、株式会社大川印刷、株式会社スリーハイ、
横浜中華街パーキング協同組合、株式会社横浜ビール



横浜型プロボノプロジェクト「横浜アクションプランナー」(YAP)

若手社会人約 80 名が参加し、NPO の広報支援や若者を巻き込んだプロボノ活動などを実施した。

活動説明会の実施 (2015 年度キックオフ)

- ・ 5 月 24 日 (土) @大倉山記念会館



NPO への広報サポート活動

《支援先》

- ・ NPO 法人 Junko Association : 会員獲得に向けたサポート
- ・ NPO 法人教育支援協会 : ホームページ作成、イベント広報
- ・ つばさ子どもクラブ : 広報支援プロジェクト
- ・ グレースファミリエ : Web 広報支援
- ・ 都筑民家園 : イベントサポート
- ・ SPICE+ 運営サポート
- ・ NPO IT 支援チーム



地域連携活動

地域の NPO と連携し、YAP 主催イベントを実施。

- ・ 地産地消流しそうめん 8 月 30 日 (土) @都筑民家園



横浜珍百景プロジェクト

若者目線で横浜の魅力を発掘していこうというプロジェクト。

6 月 13 日 (土) @桜木町

読売新聞に掲載された。



ライフキャリア事業への運営協力

ライフキャリア教育かながわモデル事業の運営サポート 神奈川県、株式会社リクルートホールディングスが主催する「ライフキャリア教育かながわモデル事業」への運営サポートを行った。具体的には企画運営を行う学生実行委員の派遣やライフキャリア道場企画の運営に関わった。



- ▲企画運営を行う学生実行委員 ▲県内 11 大学で実施する道場の
のコーディネートを行った。 広報・企画調整を行った
- ▲ライフキャリアサミットの
企画にも協力をした。

高校生ボランティアセンターfriends アドバイス事業(神奈川県主催)

神奈川高校生ボランティアセンターにて高校生のアイデアが実現できるようアドバイザーとして協力した

研修会の実施（活動日：5-8月、計7回）

5月のスタッフ登録会後は、ボランティアの基礎知識を学んだり、活動体験を行う研修会を実施した。



企画会議の実施（活動日：9月-12月、計8回）

一般高校生が参加するボランティア企画を実施すべく、企画会議を行い、活動へのアドバイスをを行った。



企画事業の実施

一般高校生を募集し、ボランティア企画を実施。2015年度は子ども達と清掃活動や餅つき大会を実施。



報告会を開催

1年間の活動の成果を発表する報告会を実施した。



1 day for others の受入

明治学院大学が主催するプログラム「1 day for others」の受入を行い、大学生約 16 名の活動体験の場を作った。



インターン生の受入

2015 年度は池田桃子さん、八木尚子さん、馬場セタ子さんの 3 名がインターン生として活動してくれた。



4年生卒業おめでとうパーティー

現役学生主催で 4 年生の卒業をお祝いするパーティを開催した。

